**裏磐梯の昆虫**

裏磐梯の湿地帯や湖には非常に多くの種類のトンボが生息しており、オオルリボシヤンマや足に毛が生えたイトトンボの様なアマゴイルリトンボのなど、この地域だけで61種類のトンボが確認されています。また、アサギマダラを始め、確認されているだけでもか90種以上の蝶類が生息します。絶滅の危機に瀕している様々な種族がこの地域に生息しており、ゲンゴロウ、ヒメシジミ（銀色の斑点のある青い蝶）、12世紀の二大武家にちなんで名付けられた有名なヘイケボタルとゲンジボタルを含む数種類のホタルなどが見られます。